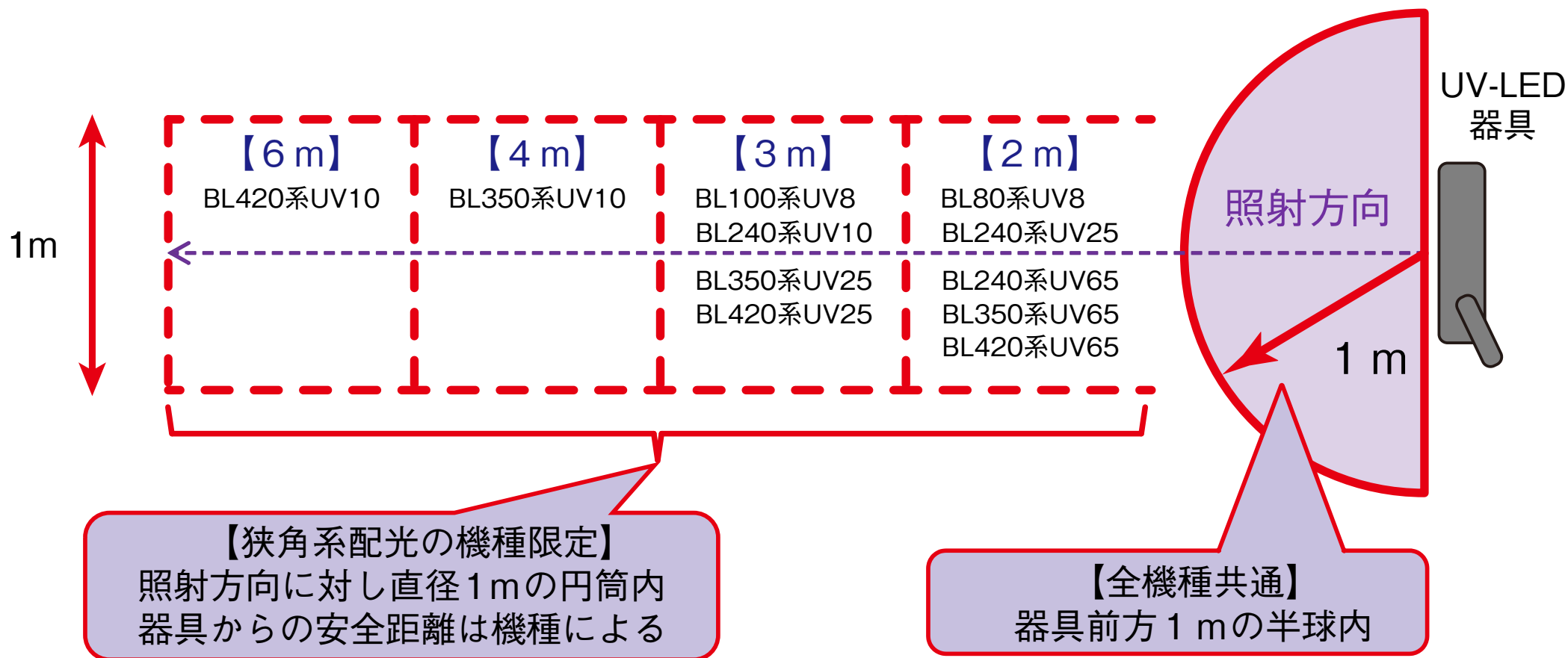


# UV-LED投光器 B Lシリーズの保安距離ガイドライン

下記範囲内で人が器具を直視できないよう設置ください

(距離は器具から裸眼までを示し、可能な限り安全マージンを確保ください)



## 参考【安全距離設定の根拠について】

日本国内では近紫外線（320～400nm）領域についての明確な規制はないが、海外ではACGIH（American Conference of Governmental Industrial hygienists:米国労働衛生専門官会議）の勧告値として指定がある。その内容は16分以上照射を受ける場合は裸眼に対して $1.0\text{mW}/\text{cm}^2$ （ $1,000\mu\text{W}/\text{cm}^2$ ）以下であることです。

なお太陽光線の量は関東地方で日中・快晴時に $60\text{W}/\text{m}^2=6,000\mu\text{W}/\text{cm}^2$ に相当します。